

# KUMMOKU 木製棚セット ラダー2段

## 【共通取扱説明書】

JAN : 4549509 289890 (ナチュラル)  
 JAN : 4549509 289906 (ブラウン)

### 「安全上のご注意とお願い」

#### 要保管

この共通取扱説明書は必ず保管してください。

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を末永く安全にご使用いただくために、ご使用前にこの取扱・組立説明書を最後まで読み、正しくご利用いただけますようお願い申し上げます。

なお、お読みになった後も、お使いになる方がいつでもご覧になれるよう、大切に保管してください。本来の用途以外でご使用になった場合の故障・修理・事故・その他の不具合については責任を負いかねますのでご了承ください。

#### 警告

- 本製品はDIY製品です。部材や金具の追加等の加工についてはお客様の責任でお願いしておりますので、改造や加工については責任を負いかねます。
- お子様が本製品で遊ばないように注意してください。ケガや破損の恐れがあります。
- 本製品は、一般家庭での使用を目的としたものです。公共および商業施設での使用はご遠慮ください。

#### 使用上の注意

- 本来の用途以外には使用しないでください。
- 本製品は屋内用です。屋外での使用はおやめください。
- 屋内でも水のかかる場所、湿気の高い場所への設置は避けてください。
- 火気の近くに設置しないでください。引火や熱変形する恐れがあります。
- 強い衝撃をあたえたり、先の尖ったものを当てないでください。破損やキズの原因になります。
- 色、木目は木材の特性上個体で異なります。
- 仕様、デザインは予告なく変更する場合がございます。
- 壁に取り付ける場合、ネジは必ず下地のさく場所を選んで取り付けください。
- コンクリートや石膏ボードなどの壁に取り付ける場合は、市販の壁用プラグを使用し取り付けください。
- ネジは定期的なゆるみがないか点検・締め直しをしてください。
- 貴重品や壊れやすいものを置く際は、お客様ご自身で落下防止措置などをしてください。

#### お手入れ方法

- 天然木製品ですので、年月を経るにしたがって紫外線を吸収し、変色が起こることがあります。あらかじめご了承ください。
- 日常のお手入れは、乾いた柔らかい布で乾拭きし、濡れ雑巾でのお手入れは避けてください。
- 湿気が多い場所ではカビ等の発生が考えられますので、十分換気をしてください。

### 必要な道具 ※こちらは同梱されておりません。

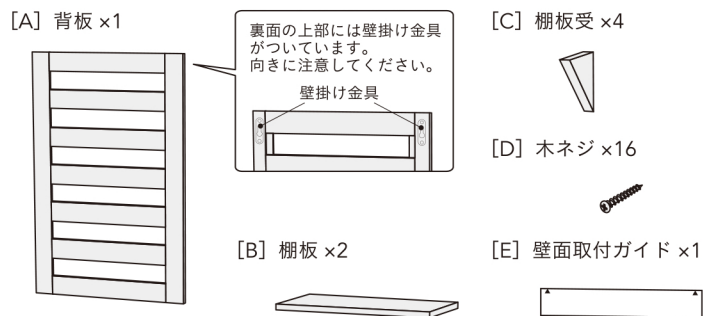
・プラスドライバー ・木工用ボンド ・マスキングテープなど ・メジャー



・ドリル ・壁面用木ネジ x2

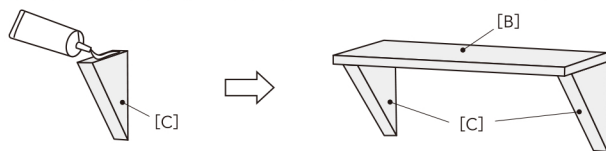


### 内容明細



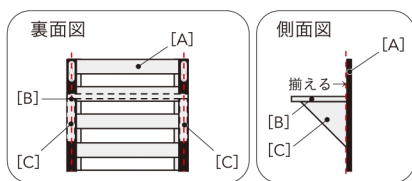
### 組立方法

**1** [B] 棚板と [C] 棚板受で棚を 2 セット組み立てます。  
 [C] 棚板受と [B] 棚板の接する面に木工用ボンドをつけ、仮固定します。

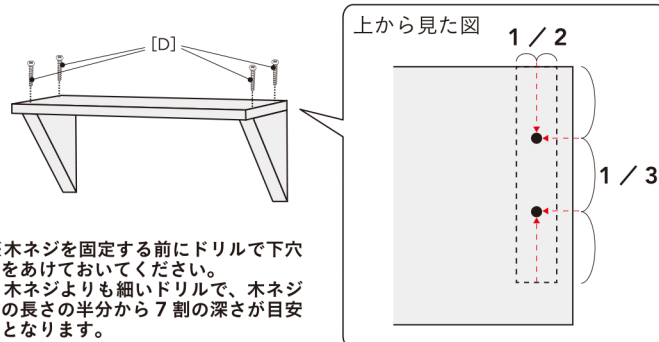


#### 〈注意〉

出来上がった棚を [A] 背板と組み付ける際、右図の [A] 背板の裏面縦板（黒塗り部分）の中心に [C] 棚板受がくるように位置を調整しておいてください。



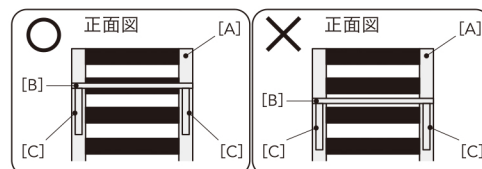
**2** 接着剤が乾いてきたら、[B] 棚板から [C] 棚板受に向けて [D] 木ネジを 4 本打ち込みます。打ち込み位置の目安は、[C] 棚板受の奥行の 1 / 3、[C] 棚板受の厚みの 1 / 2 の位置となります。



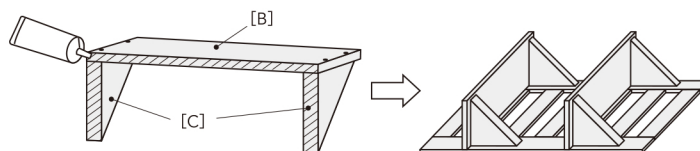
※木ネジを固定する前にドリルで下穴をあけておいてください。木ネジよりも細いドリルで、木ネジの長さの半分から 7 割の深さが目安となります。

**3** 次に組み立てた棚 2 セットを [A] 背板に取り付けます。

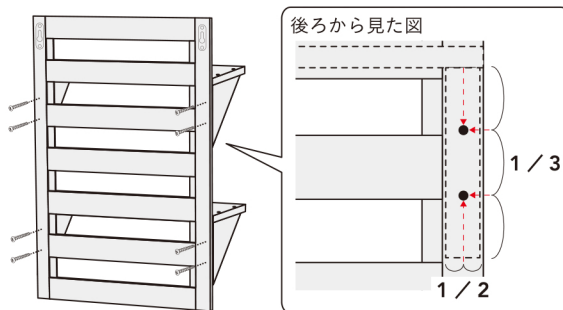
取り付け位置は自由ですが、右図のように [B] 棚板が [A] 背板の横板（黒塗り部分）と全て重なるように固定するとよいです。



出来上がった棚の下図の斜線面に木工用ボンドをつけ、仮固定します。



**4** ある程度接着剤で固定されたら、[A] 背板の後ろ側から [C] 棚板受に向けて [D] 木ネジを打ち込み固定します。打ち込み位置の目安は、**2** と同様に [C] 棚板受の高さの 1 / 3、[C] 棚板受の厚みの 1 / 2 です。※この時、ドリルで下穴をあげるとスムーズに作業できます。



**5** 取り付けたい壁面に [E] 壁面取付ガイドを使用し、ガイドに記載されている手順に従って用意した壁面用木ネジを打ち、[A] 背板の裏面についている壁掛け金具に掛けて完成です。

※壁の種類によって木ネジ、アンカーボルトなど選択してください。

